

- 上野図書館 ☎ 21-6868
- いがまち公民館図書室 ☎ 45-9122
- 島ヶ原公民館図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
- 阿山公民館図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
- 大山田公民館図書室 (大山田教育センター内) ☎ 47-1175
- 青山公民館図書室 ☎ 52-1110

図書館だより

Library Information

★新着図書紹介 (上野図書館)

■一般書

『ピュリツァー賞受賞写真
全記録』
ハル・ビュエル／著
1942年から2011年まで、ピュリツァー賞写真部門の受賞作を全点掲載。写真集ですが、ずっしりとした読みごたえです。

■一般書

『花森安治のデザイン』
暮しの手帖社／編
花森氏生誕100年を記念して出版されました。雑誌「暮しの手帖」の表紙など、花森氏が手がけた作品約300点が掲載されています。



■児童書

『シールの星』
岡田 淳／作
マアコの班には、勉強の苦手なしんちゃんがいるので、ごほうびの星のシールがなかなかもらえません。マアコと一平は、しんちゃんが星をもらえるように考えます。

■絵本

『ほげちゃん』
やぎ たみこ／作
ふしぎな顔のぬいぐるみ、名前はほげちゃん。うちちゃんも、家族のみんなも、ほげちゃんと仲良くしていたつもりだったんです…。



3月の読み聞かせ

開催日	会場	時間	催物	*は読み手
7日(水)	ふるさと会館いがり小ホール	10:00～1時間程度	絵本の時間	
10日(土)	上野図書館2階視聴覚室	14:00～30分程度	おはなしの会	
14日(水)	青山公民館図書室絵本のコーナー	10:30～30分程度	大きな絵本の読み聞かせ会	
18日(日)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
20日(火・祝)	阿山公民館図書室読み聞かせ室	10:30～30分程度	読み聞かせ会	*読み聞かせボランティア「はあと&はあと」
21日(水)	上野図書館2階視聴覚室	15:00～30分程度	えほんの森	*おはなしボランティア「よもよも」
24日(土)	上野図書館2階視聴覚室	14:00～30分程度	おはなしの会	
24日(土)	大山田公民館図書室えほんのへや	10:30～30分程度	おはなしたいむ	*おはなしボランティア「きらきら」

★絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします

▶ 昭和40年ごろ



▶ 現在



■名阪国道の今、昔 (友生インター付近)

名古屋と大阪を自動車専用の道路で結ぶ計画は、第二次世界大戦中に「弾丸道路」として計画され、当時の上野市長が昭和17年(1942)12月に建設促進のための陳情を行っています。戦前の内務省では建設にかかる調査も行ったようですが、終戦とともにこの計画は立ち消えになりました。

「弾丸道路」と

「千日道路」

〜名阪国道ができるまで〜

市史編さんだより (24)

市内を横断する名阪国道は、名古屋・大阪の大都市間を結ぶ物流の大動脈であるとともに、伊賀地域とほかの地域を結ぶ幹線道路であることはよくご存じのことと思います。今回は、この名阪国道の歴史について紹介します。

戦後の復興とともに全国の高速度自動車道路網が計画される中で、昭和26年になると「弾丸道路」の建設計画が再び浮上し、旧上野市をはじめ、三重県・県議会も巻き込み建設促進への動きが活発となってきました。

一方、昭和36年に日本道路公団では、当時建設が進められていた名神高速道路の開通後の交通量増加を見込み、伊賀地域を通る第二名神国道を構想していました。

こうした流れを受けて、昭和38年1月に国道25号線が一級国道となり、同年4月、建設大臣の視察を機に完成時期の目標が示され、いわゆる「千日道路」の計画が確定しました。約1年間の現地踏査と準備工事を経て、昭和39年6月6日に本體工事の起工式が行われ、40年12月16日、目標の「千日」より短期間の991日で開通式を迎えました。

完成当時の名阪国道は暫定2車線でしたが、昭和42年4月から55年3月に至る二期工事により、全線4車線化となり現在の姿となりました。

名阪国道の開通は、伊賀地域へも高度経済成長を呼び込む大きな契機となりました。

総務課市史編さん係
☎ 52・4380
FAX 52・4381